

分野：①自然への愛着

(身近なエコ活動を考えよう)

環境アドバイザー

神山裕則

対象 川口市立在家小学校4年生(63人)

所要時間  95分

場所 芝川・在家橋～根岸水門付近

実施時期 令和3年2月12日

概要

在家小学校から、在家橋を渡り、根岸水門まで。
冬鳥を観察しつつ、ゴミ拾いを行う。

プログラムの
ねらい

在家小学校から、芝川の自然(主に冬鳥、植物の冬越しなど)観察
ゴミ拾いを行う。(児童から、前に徒歩でスキップシティに行った時、ゴミが気になり拾いたいと希望アリ)

プログラムの内容

在家橋付近から、土手の上・下の道路から斜面・
河川敷に降りての3対2分かれて行動。

ゴミが、思った以上に多く、予定の半分も進まなかった。

- ・カン
- ・たばこの吸い殻
- ・絨毯
- ・テント

など沢山あった。予定していた、網代橋までも行かず、
1輪車を用意したが、いっばいになった。

鳥は、ムクドリ・オオバン・モズ・ハクセキレイ・
ドバトなどが見られた。特に、オオバンは、40羽ほどの
群れていた。



オオバンのつがい観察

受講者の反応

・ゴミの多さに、驚いていた。予定していた網代橋まではいけなかったが、根岸水門まではきれい
にできたので、達成感があったようだ。地元の町会の人も来て、子ども達にお礼の声をかけてくれ
て、励みになった。